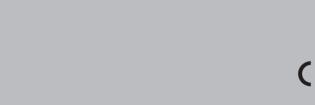


# NIKKOR

## NIKKOR Z DX 50-250mm f/4.5-6.3 VR

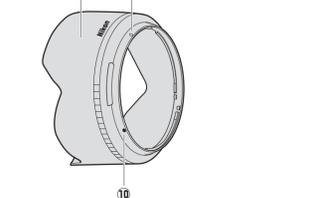
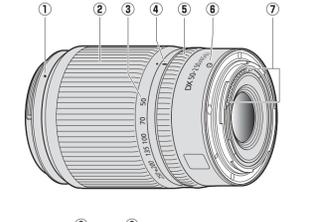
### Jp 使用説明書

- En User's Manual
- Fr Manuel d'utilisation
- Sc 使用说明书
- Es Manual del usuario
- Kr 사용설명서



Printed in Thailand  
7MA1864-03 △

### NIKON CORPORATION



## Jp 使用説明書

ご使用の前に、この使用説明書をよく読みの上、正しくお使いください。また、カメラの説明書もご覧ください。

- このレンズは、ニコン Z マウントのミラーレスカメラ専用です。
- このレンズ Z 7 または Z 6 でお使いの場合は、カメラのファームウェアを最新バージョンアップしてください。ファームウェアが最新になっていない場合、レンズを正しく認識しなかったり、手ブレ補正機能など一部の機能が使用できないことがあります。最新のファームウェアは、ニコンダウンロードセンターからダウンロードできます。

### 安全上のご注意

あなたは他人への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

**警告** 「死亡または重傷を負うおそれがあるおそれがあるおそれがある」です。

**注意** 「怪傷を負う」と「財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。

- は、してはいいない内容です。
- ◎ は、実行しなれない内容です。

- 警告**
- 分解禁止** 分解、修理または改造をしないこと。落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らないこと。
  - 実行禁止** 熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちにカメラの電源を取り外すこと。火災、やけどの原因になります。
  - 禁止** 水で濡らさないこと。感電や火災の原因になります。
  - 禁止** 引火、爆発のおそれがある場所では使わないこと。プロパンガス、カウボン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや爆発物の発生する場所でも使わないこと。爆発や火災の原因になります。
  - 禁止** レンズで直接太陽光や強い光を覗かないこと。失明や目痛の原因になります。
  - 禁止** 故障の手入れをすること。修理が必要な場合は、販売店にご相談ください。
  - 禁止** 故障やけつきの原因になります。小さなけつや曇りを認めたとき、身体に影響を及ぼします。飲み込み込まず、すぐ医師の診察を受けてください。
  - 禁止** 高温多湿や強い光線に長時間さらさないこと。レンズの曇りや変色、変形の原因になります。
  - 禁止** レンズを太陽や強い光源に向けたままにしないこと。発熱して、内部回路の故障や発火の原因になることがあります。逆光撮影は、レンズを前方から必ず守ってください。露光から太陽をむき出しにすると、発火の原因になります。
  - 禁止** 東洋の雪や直射日光の当たった場所など高温多湿な場所に放置しないこと。故障や発火の原因になります。
  - 禁止** 落下などによりカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと。故障やけつきの原因になります。

### レンズの使い方

各部の名称と機能

左図で示されている各部の名称と機能は以下の通りです。

1	フード脱脱指撥	レンズにフードを取り付けるときの指撥です。	詳しくは → ●
2	ズームリング	このリングを回転させるとズームリングができます。撮影前にレンズをロックしてください。	詳しくは → ●
3	焦点距離目盛	ズームリング時の焦点距離の目安として使用します。	—
4	焦点距離目盛指撥	オートフォーカス時、このリングを回転させるとズームリングを固定させ、フォーカス (M/A) や [絞] などカメラで設定した機能を使用できます。詳しくは、カメラの説明書に記載されています。	—
5	コントロールリング	メニューボタンやシャッター半押しボタン、マクロロック (撮影) の説明をご覧ください。	—
6	レンズ着脱指撥	カメラにレンズを取り付けるときの指撥です。	詳しくは → ●
7	CPU 信号接点	カメラとレンズの間で情報を伝達します。	—
8	フード*	画像に影響を及ぼす光線をカットします。レンズ面の保護にも役立ちます。	—
9	フードセット指撥	詳しくは → ●	—
10	フード取り付け指撥	レンズにフードを取り付けるときの指撥です。	→ ●
11	レンズキャップ	—	—
12	裏ぶた	—	—

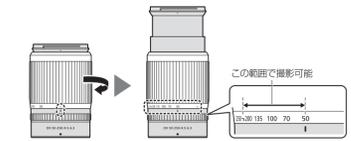
\* フードは別売です。

### カメラへの取り付け方・取り外し方

- 取り付け方**
- カメラの電源を OFF にして、レンズの裏ぶたとカメラのボディキャップを外す。
  - カメラとレンズのレンズ着脱指撥を合わせ、反時計回りにカチと音がするまでレンズを回す。
- 取り外し方**
- カメラの電源を ON にする。
  - レンズ取り外しボタンを押しながら、時計回りにレンズを回して取り外す。

### 撮影前の準備

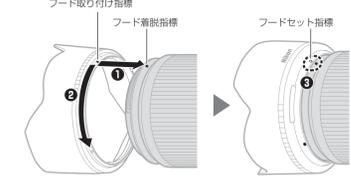
このレンズは従来機種を採用しており、撮影するにはレンズを繰り出す必要があります。ズームリングを矢印の方向にカチと音がするまで回すと、レンズが繰り出します。焦点距離目盛が 50-250mm の範囲内での撮影ができます。



- レンズを収納するときは、レンズを繰り出すときと逆の方向に ● の位置までズームリングを回してください。
- レンズを繰り出すときに電源を ON にすると、警告メッセージが表示されます。撮影するときは必ず電源を OFF にしてください。

### フード (別売) の取り付け方・取り外し方

- フード着脱指撥とフード取り付け指撥を合わせて ● の方向に回転させ、フード着脱指撥とフードセット指撥を合わせてください ●。



- フード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、フード取り付け指撥 ● の付帯を持って回転させてください。
- 取り外しは、取り付けと逆の手順で行ってください。
- 収納時はフードを逆方向にしてレンズに取り付けられます。

### 内蔵フラッシュ搭載のカメラでフラッシュ撮影するときのご注意

内蔵フラッシュの光がレンズやレンズのフードでさえざせられると画像に影が写り込みます。フードを取り外して撮影してください。フードを取り外しても、レンズの焦点距離と撮影距離によっては影が写り込みます。

### 手ブレ補正機能

このレンズには手ブレ補正機能があります。手ブレ補正機能はカメラで設定できます。詳しくは、カメラの説明書をご覧ください。

手ブレ補正機能を使用すると、使わないときと比べて 5.0 倍 (カメラの手ブレ補正機能を「ノーマル」にしているとき) シャッタースピードを遅くして撮影できるため、シャッタースピードの選択範囲が広がります。

\* CPA 規格準拠。ただし、FX フォーマット対応レンズは FX フォーマットのミラーレスカメラ使用時に、DX レンズは DX フォーマットのミラーレスカメラ使用時に、ズームレンズは最も速速撮影モードです。

### 手ブレ補正使用時のご注意

- 手ブレ補正機能の構造上、レンズを巻くときカチカ音がすることがありますが、故障ではありません。
- 三脚撮影時にカメラの手ブレ補正機能を「ノーマル」または「スポーツ」に設定すると、三脚の振動を軽減します。ただし、三脚の種類や撮影条件により、[しない] にした方がよい場合があります。
- 一部を使用するときには、「ノーマル」または「スポーツ」に設定することをおすすめします。

### カメラにレンズを取り付けたときのご注意

- レンズを合わせた後に、カメラの電源を OFF にして再び ON にするとピント位置が変わることがあります。ピントをあらかじめ合わせておいて撮影をする時ズーム撮影などでは、ピントを合わせてからシャッターをきるまでにカメラの電源を OFF にしないことをおすすめします。
- FX フォーマットのカメラに取り付けた場合は、以下の制限があります。
  - 撮影範囲が DX フォーマットになり、FX フォーマット対応レンズ装着時よりも記録画素数およびフォーカスポイントが少なくなります。
  - セットアップメニューの「イメージダストオフデータ管理」は使用できません。
- Z 6 の取り付けた場合、動画撮影メニュー「画像サイズ/フレームレート」で 1920 × 1080 120p、1920 × 1080 100p または 1920 × 1080 スローを選択すると、以下の設定で撮影されます。
  - 1920 × 1080 120p → 1920 × 1080 60p
  - 1920 × 1080 100p → 1920 × 1080 50p
  - 1920 × 1080 30p + 感スロー → 1920 × 1080 30p
  - 1920 × 1080 25p + 感スロー → 1920 × 1080 25p
  - 1920 × 1080 24p 5 感スロー → 1920 × 1080 24p

### 取り扱い上のご注意

- フードをレンズに装着した状態は、フードだけを持たないでください。
- CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
- レンズをカメラに装着していないときは、必ずレンズキャップと裏ぶたを取り付けてください。
- レンズを保管するときは、レンズ内部を保護するために太陽光のあたらない所に保管してください。
- レンズを水にぬらしたり、湿度の高い場所に置かないでください。部品がサビつくことで故障の原因になりますのでご注意ください。
- 火の近くなど、極端に温度が高くなるように置かないでください。外装の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。
- 極端に湿度のある場所に長くレンズを保持したり、レンズ内に水滴が生じ、故障の原因になります。レンズをバッグやケースに入れて、周囲の湿度に合わせ保管してください。
- レンズを保管するときは、レンズ内部を保護するために太陽光のあたらない所に保管してください。

### レンズのお手入れ

- レンズ面を清掃する場合は、通常はほこりを払う程度にしてください。
- レンズ面に指紋など油分を含む汚れがついたときは、少量の無水アルコール (エタノール) や市販のレンズクリーナーで落とされた柔らかい清潔な木綿の布または市販のレンズクリーニングペーパーを使って、レンズの中心から外縁へ薄巻き拭き拭いてください。
- その場合、拭きムラや拭き残りがないように注意してください。
- レンズ表面の汚れや曇りなどは、別売のニュートラルカラー FCL フィルターなどの使用をおすすめします。
- レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿の場所を避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、防虫剤のあるところも避けてください。

### アクセサリ

- 付属アクセサリ**
- 62mm スプリングステップレンズキャップ LC-68
  - 裏ぶた LF-N1

### 使用できるアクセサリ

- レンズケース CL-C1
- バヨネットフード HB-90A
- 62mm スジ込み式フィルター

- フィルターを使用する場合**
- フィルターは 1 枚で使用してください。
  - フィルターは、フードを取り外してから装着してください。また、円偏光フィルターは縦光効果の弱体化、フードを取り外した状態で行ってください。

### 仕様

マウント	ニコン Z マウント
焦点距離	50mm – 250mm
最大口径比	1: 4.5 – 6.3
レンズ構成	12 群 16 枚 (ED レンズ 1 枚)
画角	31° 30' – 6° 30' (撮像範囲 DX)
焦点距離目盛	50, 70, 100, 135, 200, 250mm
フォーカシング方式	IF (インターナルフォーカス) 方式
手ブレ補正	ボイスコイルモーター (VCM) にによるレンズシフト方式
	・焦点距離 50mm 時：撮像面から 0.5m
	・焦点距離 70mm 時：撮像面から 0.52m
	・焦点距離 100mm 時：撮像面から 0.58m
	・焦点距離 135mm 時：撮像面から 0.65m
	・焦点距離 200mm 時：撮像面から 0.83m
	・焦点距離 250mm 時：撮像面から 1.0m
最大撮影倍率	0.23 倍
絞り羽根枚数	7 枚 (円形絞リ)
絞りの範囲	・焦点距離 50mm 時：f/4.5 – 22 ・焦点距離 250mm 時：f/6.3 – 32
アタッチメントサイズ	62mm (φ=75mm)
寸法	約 74mm (最大径) × 110mm (レンズマウント基準面からレンズ先端まで、沈黙時)
質量	約 405g

\* 製品の別名・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## サービスとサポート

- 修理サービスのご案内**
- 修理に関するお問い合わせ
  - 株式会社 コニエーションジャパン 研修センター
  - 0570-02-8200
  - インターネットでのお申込み
  - https://www.nikon-image.com/support/repair/
  - お電話でのお申込み
  - 0120-02-8155
  - サービスセンターでのお手続き
  - ニコンプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。インターネットでの事前予約が必要となります。詳細については、上記のホームページをご覧ください。
  - 0570-02-8066

**ニコンプラザについて**

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン体験施設の総合情報拠点です。

https://www.nikon-image.com/support/showroom/

0570-02-8080

**製品の使い方に関するお問い合わせ先**

**インターネットでのお問い合わせ**

https://www.nikon-image.com/support/contact/

**お電話でのお問い合わせ**

0570-02-8000

- お客様相談室のご利用については、上記のホームページをご覧ください。
- ナビダイヤルをご利用いただける場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

**ニコイメーজング会員「製品登録」のご案内**

ニコイメーは製品を安全に、安心してご利用いただくため「製品登録」のご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームアップ情報や重要なお知らせなどもメールでご案内いたします。

ニコイメーズング会員の案内

https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/

## En User's Manual

Before using this product, please read these instructions carefully. You will also need to consult the camera manual.

- This lens is intended exclusively for use with mirrorless cameras featuring a Nikon Z mount.
- Update to the latest version of the camera firmware before using this lens with the Z 7 or Z 6, as otherwise the camera may fail to correctly recognize the lens and features such as vibration reduction may be unavailable. The latest firmware is available from the Nikon Download Center.

### For Your Safety

To prevent damage to property or injury to yourself or to others, read "For Your Safety" in its entirety before using this product.

Keep these safety instructions where all those who use this product will read them.

**WARNING:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in death or severe injury.

**CAUTION:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in injury or property damage.

- WARNING** Do not disassemble or modify this product. Do not touch internal parts that become exposed as the result of a fall or other accident. Failure to observe these precautions could result in electric shock or other injury.
- WARNING** Do not handle with wet hands. Failure to observe these precautions could result in fire or electric shock.
- WARNING** Do not use this product in the presence of flammable dust or gas such as propane, gasoline or aerosol. Failure to observe this precaution could result in explosion or fire.
- WARNING** Do not directly view the sun or other bright light source through the lens. Failure to observe this precaution could result in visual impairment.
- WARNING** Keep this product out of reach of children. Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction. In addition, note that small parts constitute a choking hazard. Should a child swallow any part of this product, seek immediate medical attention.
- WARNING** Do not handle with bare hands in locations exposed to extremely high or low temperatures. Failure to observe this precaution could result in burns or frostbite.

**CAUTION**

- Light focused by the lens could cause fire or damage to product's internal parts. When shooting backlit subjects, keep the sun well off of the frame. Sunlight focused into the camera when the sun is close to the frame could cause fire.
- Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.
- Do not transport cameras or lenses with tripods or similar accessories attached. Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.

- CAUTION** Do not leave the lens pointed at the sun or other strong light sources. Light focused by the lens could cause fire or damage to product's internal parts. When shooting backlit subjects, keep the sun well off of the frame. Sunlight focused into the camera when the sun is close to the frame could cause fire.
- Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.
- Do not transport cameras or lenses with tripods or similar accessories attached. Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.

### Notices for Customers in the U.S.A.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

### Federal Communications Commission (FCC) Radio Frequency Interference Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/television technician for help.

**CAUTIONS**

**Modifications**

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Nikon Corporation may void the user's authority to operate the equipment.

Nikon Inc., 1300 Walt Whitman Road, Melville, New York 11747-3064, U.S.A. Tel.: 631-547-4200

### Notice for Customers in Canada

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

### Using the Lens

#### Parts of the Lens: Names and Functions

Refer to the diagram on the left edge of this sheet.

① Lens hood mounting mark	Use when attaching the lens hood.	See ●
② Zoom ring	Rotate to zoom in or out. Be sure to extend the lens before use.	See ◎
③ Focal length scale	Determine the approximate focal length when zooming the lens in or out.	—
④ Focal length mark	Autofocus mode selected: In autofocus mode, rotate the ring to adjust a setting such as Focus (M/A) or [Aperture] assigned using the camera. For more information, see the description of [Custom control assignment] / [Custom controls (shooting)] in the camera manual.	—
⑤ Control ring	Manual focus mode selected: Rotate the ring to focus.	See ◎
⑥ Lens mounting mark	Used to align the lens on the camera.	See ▲
⑦ CPU contacts	Used to transfer data to and from the camera.	—
⑧ Lens hood*	Lens hoods block stray light that would otherwise cause flare or ghosting. They also serve to protect the lens.	See ◎
⑨ Lens hood lock mark	—	—
⑩ Lens hood alignment mark	Use when attaching the lens hood.	—
⑪ Front lens cap	—	—
⑫ Rear lens cap	—	—

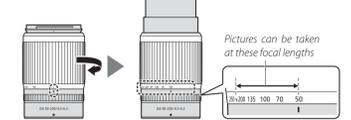
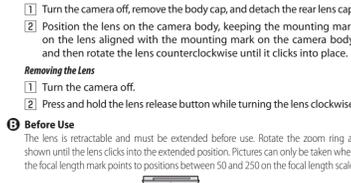
\* Available separately.

### Attachment and Removal

- Attaching the Lens**
- Turn the camera off, remove the body cap, and detach the rear lens cap.
  - Position the lens on the camera body, keeping the mounting mark on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, and then rotate the lens counterclockwise until it clicks into place.
- Removing the Lens**
- Turn the camera off.
  - Press and hold the lens release button while turning the lens clockwise.

**Before Use**

The lens is retractable and must be extended before use. Rotate the zoom ring as shown until the lens clicks into the extended position. Pictures can only be taken when the focal length mark points to positions between 50 and 250 on the focal length scale.



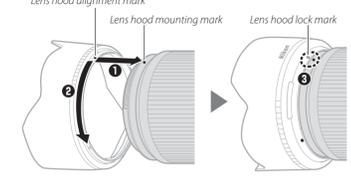
To retract the lens, rotate the zoom ring in the opposite direction, stopping when you reach the ● position on the focal length scale.

If the camera is turned on with the lens retracted, a warning will be displayed. Extend the lens before use.

### Attaching and Removing Optional Lens Hoods

Align the lens hood mounting mark with the lens hood alignment mark ● and then rotate the hood ● until the mounting mark is aligned with the lens hood lock mark ●.

To remove the hood, reverse the above steps.



When attaching or removing the hood, hold it near the lens hood alignment mark ● and avoid gripping the front of the hood too tightly. The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

### Using the Lens on Cameras with a Built-in Flash

Shadows will be visible in photos where the light from the built-in flash is obscured by the lens or lens hood. Remove the lens hood before shooting. Note, however, that even if the hood is removed, shadows may still be visible at some focal lengths and subject distances.

### Vibration Reduction (VR)

The lens's on-board vibration reduction can be enabled or disabled using camera controls; see the camera manual for details. With [Normal] selected for the on-camera vibration reduction option, vibration reduction allows speeds up to 5.0 stops\* slower than would otherwise be the case, expanding the range of shutter speeds available. \* Measured according to CIPA standards. Values for lenses that support FX format are measured on FX-format mirrorless cameras; those for DX lenses on DX-format mirrorless cameras. Values for zoom lenses are measured at maximum zoom.

- Vibration Reduction**
- Due to the design of the vibration reduction system, the lens may rattle when shaken. This does not indicate a malfunction.
  - To reduce blur caused by tripod shake, select [Normal] or [Sport] for the on-camera vibration reduction option when the camera is mounted on a tripod. However, when depending on the type of tripod and shooting conditions, there may be cases in which [OFF] is the preferred option.
  - [Normal] or [Sport] is recommended when the camera is mounted on a monopod.

### When the Lens is Attached

- The focus position may change if you turn the camera off and then on again after focusing. If you have focused on a pre-selected location while waiting for your subject to appear, we recommend that you do not turn the camera off until the picture is taken.
- Mounting this lens on an FX-format camera:
  - selects the DX image area, reducing the available focus points and number of pixels recorded, and
  - disables the Image Dust Off ref photo) option in the setup menu.
- Movies shot with this lens mounted on a Z 6 and 1920 × 1080 120p, 1920 × 1080 100p, or 1920 × 1080 30p + 4x (slow-motion), 1920 × 1080 25p + 4x (slow-motion) will be recorded at selected for [Frame size/frame rate] in the movie shooting menu will be recorded in the following frame sizes and rates:
  - 1920 × 1080; 120p → 1920 × 1080; 60p
  - 1920 × 1080; 100p → 1920 × 1080; 50p
  - 1920 × 1080; 30p + 4x (slow-motion) → 1920 × 1080; 30p
  - 1920 × 1080; 25p + 4x (slow-motion) → 1920 × 1080; 25p
  - 1920 × 1080; 24p + 5x (slow-motion) → 1920 × 1080; 24p

### Precautions for Use

- Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood.
- Keep the CPU contacts clean.
- Replace the front and rear lens caps when the lens is not in use.
- To protect the interior of the lens, store it out of direct sunlight.
- Do not leave the lens in humid locations or in locations in which it may be exposed to moisture. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
- Do not leave the lens next to open flames or in other extremely hot locations. Extreme heat could damage or warp exterior parts made from reinforced plastic.
- Rapid changes in temperature may cause dusting condensation inside and outside the lens. Before taking the lens from a warm to a cold environment or vice versa, place it in a bag or plastic case to slow the change in temperature.
- We recommend that you place the lens in a case (available separately) to protect it from scratches during transport.

### Lens Care

- Removing dust is normally sufficient to clean the glass surfaces of the lens.
- Smudges, fingerprints, and other oily stains can be removed from the lens surface using a soft, clean cotton cloth or lens cleaning tissue lightly dampened with a small amount of ethanol or lens cleaner. Wipe gently from the center outwards in a circular motion, taking care not to leave smears or touch the lens with your fingers.
- Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
- Neutral Color (NC) filters (available separately) and the like can be used to protect the front lens element.
- If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or near naphtha or camphor moth balls.

### Accessories

- Supplied Accessories**
- LC-62B 62 mm snap-on Front Lens Cap
  - LF-N1 Rear Lens Cap

- Compatible Accessories**
- CL-C1 Lens Case
  - HB-90A Bayonet Hood
  - 62 mm screw-on filters

- Filters**
- Use only one filter at a time.
  - Remove the lens hood before attaching filters or rotating circular polarizing filters.

**Specifications**

<b>Mount</b>	Nikon Z mount
<b>Focal length</b>	50 – 250 mm
<b>Maximum aperture</b>	f/4.5 – 6.3
<b>Lens construction</b>	16 elements in 12 groups (including 1 ED element)
<b>Angle of view</b>	31° 30' – 6° 30' (DX image area)
<b>Focal length scale</b>	Graduated in millimeters (50, 70, 100, 135, 200, 250)
<b>Focusing system</b>	Internal focusing system
<b>Vibration reduction</b>	Lens shift using voice coil motors (VCMs)
<b>Minimum focus distance (measured from focal plane)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>50</li></ul>

# NIKKOR

## NIKKOR Z DX 50-250mm f/4.5-6.3 VR

Sc 使用说明书

Es Manual del usuario

Kr 사용설명서

Jp 使用説明書

En User's Manual

Fr Manuel d'utilisation

### Sc 使用说明书

使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

在使用本产品前，请仔细阅读本使用说明书。您还需要查阅相机说明书。

- 本镜头专供带有尼康Z卡口的微型单电相机使用。
- 将本镜头用于Z 7或Z 6之前，请先将照相机固件更新至最新版本，否则照相机可能无法正常正确识别镜头，并且减震等功能可能不可用。最新固件可从尼康下载中心获取。

### 安全须知

为预防对您或他人造成人身伤害或财产损失，请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确使用的方法使用。

请在阅读之后妥善保管本使用说明书，以便随时查阅。

⚠ **警告** 表示“有可能造成人员伤亡或重伤的内容”。

⚠ **注意** 表示“有可能造成人员伤亡或财产损失的内容”。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容进行分类。

🚫 表示不允许进行的行为。

📌 表示必须进行的行为。

⚠ **警告**

🚫 **禁止**

📌 **执行**

🚫 **禁止**

### Es Manual del usuario

使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

在使用本产品前，请仔细阅读本使用说明书。您还需要查阅相机说明书。

- 本镜头专供带有尼康Z卡口的微型单电相机使用。
- 将本镜头用于Z 7或Z 6之前，请先将照相机固件更新至最新版本，否则照相机可能无法正常正确识别镜头，并且减震等功能可能不可用。最新固件可从尼康下载中心获取。

### 安全须知

为预防对您或他人造成人身伤害或财产损失，请在使用前仔细阅读“安全须知”，并以正确使用的方法使用。

请在阅读之后妥善保管本使用说明书，以便随时查阅。

⚠ **警告** 表示“有可能造成人员伤亡或重伤的内容”。

⚠ **注意** 表示“有可能造成人员伤亡或财产损失的内容”。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容进行分类。

🚫 表示不允许进行的行为。

📌 表示必须进行的行为。

⚠ **警告**

🚫 **禁止**

📌 **执行**

🚫 **禁止**

### 安装镜头后

- 若您在对焦后关闭照相机并重新开启，对焦位置可能会发生改变。若您正在等待拍摄对象出现期间已对焦于预选位置，我们建议您在照片拍摄前不要关闭照相机。
- 将本镜头安装在FX格式照相机：
  - 选择DX影像区域，以减少可用对焦点数量和记录的像素量，然后在设定菜单中禁用[图像除尘参照]选项。

- 当镜头安装于Z 6，并且在视频拍摄菜单中将[画面尺寸/帧频]选为1920×1080 120p、1920×1080 100p或1920×1080慢动作拍摄视频时，将使用以下画面尺寸和帧频进行录制：
  - 1920×1080：120p → 1920×1080：60p
  - 1920×1080：100p → 1920×1080：50p
  - 1920×1080：30p×4（慢动作）→ 1920×1080：30p
  - 1920×1080：25p×4（慢动作）→ 1920×1080：25p
  - 1920×1080：24p×5（慢动作）→ 1920×1080：24p

⚠ **ADVERTENCIA**

**No desmonte ni modifique este producto. No toque las piezas internas que pueden quedar expuestas como resultado de una caída u otro accidente.**

- No desmonte estas precauciones que pueden causar descargas eléctricas u otras lesiones.
- No respeta estas precauciones pueden causar explosiones o incendios.
- No desmonte ni modifique este producto. No toque las piezas internas que pueden quedar expuestas como resultado de una caída u otro accidente.**
- No respeta estas precauciones pueden causar incendios o descargas eléctricas.
- No manipule con las manos mojadas.** No respeta estas precauciones puede causar incendios o descargas eléctricas.
- No use este producto en presencia de polvo o gas inflamable, como por ejemplo cemento, gasolina o aerosoles.** No respeta esta precaución puede causar explosiones o incendios.
- No mire directamente al sol o a otra fuente de luz brillante a través del objetivo.** No respeta esta precaución puede causar discapacidad visual.
- Mantenga este producto alejado de los niños.** No respeta esta precaución puede causar lesiones o funcionamiento incorrecto del producto. Además, tenga en cuenta que las piezas pequeñas pueden presentar riesgos de asfixia. Si un niño ingiere cualquier pieza de este producto, solicite asistencia médica inmediatamente.
- No manipule con las manos descubiertas en zonas expuestas a temperaturas extremadamente altas o bajas.** No respeta esta precaución puede causar quemaduras o congelación.

### 镜头保养

- 一般情况下，清洁镜头的玻璃表面时去除灰尘即可。
- 镜头表面的污点、指纹和其他油渍可使用一块干净的软棉布或镜头清洁纸轻轻沾上少许乙醇或镜头清洁剂来清除。请以圆周运动方式从里向外轻轻擦拭，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰镜片。
- 切勿使用除漆稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 中灰色影（NC）滤镜（另购）可用于保护前部镜片。
- 若您将在较长时间内不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。切不可存放在直射阳光下，也不可与其手指油或樟脑丸一起存放。

### 配件

### 随附配件

• 62mm搭扣式镜头前盖 LC-62B

• 镜头后盖 LF-N1

### 兼容的配件

• 镜头包布 CL-C1

• 卡口式镜头遮光罩 HB-90A

• 62mm旋入式滤镜

### 滤镜

- 一次仅可使用一个滤镜。
- 安装滤镜或旋转形偏振滤镜前，请先取下镜头遮光罩。

### 技术规格

卡口 尼康Z卡口

焦距 50 – 250mm

最大光圈 f/4.5–6.3

镜头结构 12组16片（包括1枚低色散ED镜片）

视角 31° 30' –6° 30'（DX影像区域）

焦距刻度 以毫米为单位（50、70、100、135、200、250）

对焦系统 内部对焦系统

减震 使用音圈马达（VCM）的镜头位移

最近对焦距离（从焦平面开始测量）

- 50mm 变焦位置：约0.5m
- 70mm 变焦位置：约0.52m
- 100mm 变焦位置：约0.58m
- 135mm 变焦位置：约0.65m
- 200mm 变焦位置：约0.83m
- 250mm 变焦位置：约1.0m

最大复制比率 约0.23倍

光圈叶片 7片（圆形光圈孔）

光圈范围 约74mm（最大直径）×110mm（收缩镜头头）

尺寸 约74mm（最大直径）×110mm（收缩镜头头）

重量 约405g

尼康公司保留可随时更改本产品的外观、技术规格和性能的权利。

在泰国印刷

出版日期：2023年4月1日

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司

（上海）蒙自路757号12楼01-07室 邮编：200023）

尼康客户支持中心服务热线：400-820-1665

（周一至周五9:00–18:00，除夕下午休息）

尼康官方网站：https://www.nikon.com.cn/

### Antes de utilizar este producto,

le atentamente estas instrucciones. También tendrá que consultar el manual de la cámara.

Este objetivo ha sido diseñado exclusivamente para su uso con cámaras mirrorless con montura Z de Nikon.
• Actualice a la versión más reciente del firmware de la cámara antes de usar este objetivo con la Z 7 o Z 6, de lo contrario, la cámara podría no ser capaz de reconocer correctamente el objetivo y funciones tales como la reducción de la vibración óptica no estar disponibles. El firmware más actualizado está disponible en el centro de descargas de Nikon.

### Por su seguridad

Para evitar daños materiales, sufrir lesiones o lesionar a terceros, lea completamente "Por su seguridad" antes de usar este producto.

Guarde estas instrucciones de seguridad en un lugar en el que todos los que usen el producto puedan leerlas.

⚠ **ADVERTENCIA:** No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones graves o mortales.

⚠ **PRECAUCIÓN:** No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones o daños materiales.